

川上ダム通信

2020
3
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 175
Since 2005

青山地区発!

伊賀青山川上ダムカレー誕生

川上ダム通信では、これまでいくつかのダムカレーを取り上げてまいりましたが、ついに地元青山地区にダムカレー誕生の瞬間が訪れました。上野の「Café Wieder (カフェ・ヴィーダー)」さんに続き、「川上ダムカレー」第2弾です。

お店は、伊賀市阿保の初瀬街道沿いにある「いっぷくしてだあ〜こ」さん。今回、川上ダム工事現場見学会に合わせて、毎月第3日曜日の11時30分〜14時まで、20食の限定販売(要予約)をしていただけることになり、早速取材に行っていました。



伊賀青山川上ダムカレー



こちらが「いっぷくしてだあ〜こ」さん

運ばれてきたダムカレーは、ダムを形取ったごはんの奥に貯水池をイメージしたカレールーがキラキラと輝き、湖面(ルー)には色とりどりの野菜、椎茸のフライ、ポーチドエッグが浮かんでいました。未来の川上ダムを想像しながらいただくと、まろやかでコクの深いトロトロのルーが絶品の田舎風カレーで、美味しさのあまりあっという間に平らげてしまいました。

代表の大田さんに伺うと、『椎茸や野菜は地域で採れた食材で、伊賀牛のスジ肉を煮込んだカレーと炊きたての伊賀米を組み合わせ、伊賀ブランドの魅力を表現しました。さらには「白野菜」の漬物に、青山地区の銘菓を復刻させたお菓子「要石」をデザートに添え、地元ならではのカレーに仕上げました。多くの方々に、『伊賀青山川上ダムカレー』を通じて伊賀青山地区を知ってもらい、この地域を盛り上げたい!』と話してくれました。

「いっぷくしてだあ〜こ」さんは、阿保西部区町づくり会のみなさまによって運営され、地域のふれあいの場としてくつろげるサロンで、毎週土曜日には、味・栄養・愛情の3拍子揃った「豆腐の田楽定食」ランチをいただくことができます。

地元の想いが込められた『伊賀青山川上ダムカレー』や『豆腐の田楽定食』を食べて、日々進捗している川上ダムを見学してみたいはかがでしょうか。

【用地課 伊美彰太】



ダムカレーカード配布開始！！



地元の皆さまから応援をいただいています

伊賀市上野東町の「Cafe Wieder（カフェ・ヴィーダー）」さんにお邪魔しました。お店は上野天神さんの近くにあります。私たちは1月15日（水）から配布が開始された「ダムカレーカード」の取材に伺いました。

オーナーの中森さんにダムカレーカードの経緯について話を伺ったところ、ダムカレーを発売してから、三重県外のお客様から「ダムカレーカードないの？」と聞かれ、他のお客様もダムカレーカードが無いことにガッカリされたこともあったそうです。それをきっかけに、カード製作を決意、地元タウン誌に相談され、カードを作り上げたとのことで、すばらしい行動力に驚かされました。

川上ダムカレーについては、ダム通信2019.9月号でもお伝えしていますが、筆者は初めての川上ダムカレーのため、期待が膨らみます。いただいた感想ですが、ブルーベリーの实が入ったカレーは手作り、コクがあり、程よい辛さでたいへん美味しいです。カレーライスに添えられた揚げ物は日替わりで、地元産の野菜で彩られています。実はドレッシングも日替わりです。筆者としてはカレーに添えられた野菜が特に気に入りました。美味しいカレーを食べながら、今日の野菜や地元でとれる野菜について、常連さん方と自身も農業をされる中森さんとの会話に混ぜてもらいました。その話の中で、店内に飾られているひな人形について教えていただきました。ひな人形は、自前のもので神社がある特別仕様となっています。



ダムカレーカードと公式ダムカードのコラボ



ダムカレーカード



ひな人形が飾られています

これからも応援して下さる皆さまに誇れる川上ダムの早期完成に向けて気持ちを新たにしました筆者でした。

【工務課 前田博美】

三重県市長会の皆さま ダム工事現場を視察

1月29日（水）、三重県市長会の皆さまがダム工事現場の視察に来られました。三重県市長会は、県内にある14市の連絡調整を図り、県政への要望活動等を行うことにより地方自治の振興に寄与することを目的として活動されています。

この日は、25名の皆さまに川上ダム建設事業の進捗状況の説明を行い、工事現場を視察していただきました。雨が降る中、ダム堤体コンクリートの打設現場間近まで近づき、熱心に視察していただきました。視察者から「伊賀市内でこんなに大規模な工事が施工されているんですね。」などの驚きの声も寄せられました。

今後も、関係する皆さまのご協力をいただきながら、令和4年度のダム完成に向けて安全第一で工事を進めてまいります。



コンクリート打設現場での視察のようす

【総務課 大西誉朗】

フルハーネス型安全帯作業 特別教育を受講しました



法令に関する講習を受けているようす



フルハーネス型安全帯の着用訓練のようす

平成31年2月1日の労働安全衛生法改正に伴い、「高さが2m以上の箇所において、作業床を設けることが困難な場合で、フルハーネス型を使用して行う作業」などの業務を行う労働者は特別教育を受ける必要があります。そのため、1月31日（金）、フルハーネス型安全帯作業特別教育を川上ダム建設所内で当建設所の職員22名が受講しました。

本特別教育では高所作業時において使用される「墜落制止用器具」に関する学科を受けた後、実際に参加者全員が墜落制止用器具を装着し、安全な使用方法についての実技を受けました。

川上ダム建設事業においても、高い作業場での検査や立会いなどの機会が多くなりました。今後も安全第一に無事故で事業が推進されるべく安全活動に取り組んでまいります。

【工務課 山田 聖】



さらなる安全・安心な運転を目指して

安全運転講習会を受講



川上ダム建設所では、交通事故の未然防止と安全運転への意識向上を図るため、職員などへの安全運転講習会を毎年実施しています。今年度は、昨年12月4日（水）に名張警察署交通課より、1月28日（火）には一般社団法人日本自動車連盟（JAF）三重県支部より、講師をお招きして、安全運転に関する講話をいただきました。



ピラー

ピラー（車の窓柱）による死角にご注意を

12月の講習会では、車と歩行者との事故防止のため、運転中に歩行者を見分けるうえで気を付けることなどを学びました。

1月の講習会では、雪道走行での冬タイヤの重要性や、車の構造により、ピラーに隠れて広い範囲が見えないことなどを教わりました。ちなみに、あまり聞きなれないピラーとは、車の窓柱のことです。

当建設所では、毎日の通勤及び現場への往復など常に車の運転が伴います。職員一人ひとりが交通安全に対する意識を更に高め、交通事故を起こさないよう改めて誓う講習会となりました。

【総務課 山口貴大】

ダム堤体上に利水放流管・常用洪水吐きの設置が開始されました!

堤体打設の進捗に合わせて、利水放流管および常用洪水吐きの設置が開始されました!

利水放流管は、平常時にダム下流に必要な水を流すための設備であり、常用洪水吐きは、洪水時にダム上流から流れてきた水の一部を下流に流すための設備です。

これらの設備が堤体上にそびえる姿は迫力満点ですが、しばらくするとダム堤体内に埋設されるため、『いま』しか見ることが出来ません。ぜひ『川上ダムのいま』をご覧ください。



工場にて製作された利水放流管



常用洪水吐きの設置のようす

利水放流管と常用洪水吐きの内面は、流れが乱れないように、滑らかに仕上げているんだ!



ダムの人

◆進捗状況は『川上ダム Twitter』にもお知らせしています。◆

~本体工事の進捗状況~

:完了

:施工中

:未実施

転流工

基礎掘削

堤体打設・基礎処理

試験湛水

完成!

▼H30. 4

▼H30. 9

▼H31. 4

▼現在

▼R3. 10

(R5. 3予定)

仮排水路
トンネル

仮締切工

堤体打設進捗率21.6% (1月末時点)

【機械課 下園英世】

川上ダム工事現場見学会開催中!

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第16回】令和2年3月15日(日)

【第17回】令和2年4月19日(日) (3月2日より募集開始)



イベントのお知らせ

桜山公園のお花見

開催時期 3月下旬 ~ 4月上旬

開催場所 桜山公園 (伊賀市阿保)

問合せ先 伊賀上野観光協会 青山支部
(青山観光振興会)

TEL: 0595-52-5202



編集後記

桜咲く春が近づいています。寒いシーズンがもうすぐ終わるといふことで、嬉しい限りです。ただ自分は花粉症のため、春は暖かくなる歓喜の時期であると同時に、花粉のせいで苦行の時期でもあります。しっかりと対策をして、凌ぎたいところです。

今月号はカレーの記事を掲載しましたが、実家のカレーだけに入ってた具材などは何かありましたか? 私の実家では、シメジ、マイタケなどのキノコ類がよく入っていました。

【広報誌発行事務局】

編集長	湊上 (所長)		
デスク	大西 (総務課長)	中野 (工務課長)	
記者	山口 (総務課)	西岡 (用地課)	
	子川 (調査設計課)	小山 (環境課)	
	藤澤 (工事課)	後 (機械課)	
	山田 (工務課)		